

第8号様式の2(第10条)

いずれかに○を付けてください。

建築物全体を除却、使用休止する
場合、本様式のみでの報告とするこ
ともできます。

建築物 **除 却** 届
使用 休 止

報告日を記入してください。報告日は、除却・使用休止
の前後いずれでも結構ですが、第 11 条第4項では、
「遅滞なく」届け出を行なうことを求めています。

年 月 日

府中市長

原則、所有者と管理者が異なる場合は、管理者
(管理者が変更となる場合は、変更前の管理者)
が届け出を行なってください。

届出者 住所 新宿区西新宿〇-〇-〇
氏名 〇〇株式会社代表取締役 〇〇 〇〇
電話 〇〇(〇〇〇〇)〇〇〇〇

(法人にあつては、その事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

次の建築物を **除 却** したので、府中市建築基準法施行細則第10条第4項の規定により届け出ます。
使用 休 止

1	所有者の住所及び氏名	新宿区西新宿〇-〇-〇 〇〇株式会社代表取締役 〇〇 〇〇	
2	管理者の住所及び氏名	新宿区西新宿△-△-△ △△株式会社代表取締役 △△ △△	
3 建築物の概要	(1) 所在地	府中市宮西町〇-〇-〇	
	(2) 名称	〇〇〇〇ビル	
	(3) 用途	事務所・飲食店舗	
	(4) 構造	RC造	
	(5) 規模	階数(地上 10 階・地下 2 階)	面積
4, 5 建築時の情報について記載してください。	4 確認済証交付者 確認済証交付年月日 及び番号	府中市建築主事 〇〇 〇〇 昭和〇年〇月〇日	第〇〇〇号
	5 検査済証交付者 検査済証交付年月日 及び番号	府中市建築主事 〇〇 〇〇 昭和〇年〇月〇日	第〇〇〇号
6	前回報告年月日 及び番号	特定建築物:	令和〇年〇月〇日 番号: 101-34-0000
		防火設備:	令和〇年〇月〇日 番号: 101-34-0000
		建築設備:	令和〇年〇月〇日 番号: 111111
		昇降機等:	令和〇年〇月〇日 番号: 1111111111
7	除却及び使用休止の理由	老朽化のため	
8	除却年月日・使用休止期間	除却年月日:	令和〇年〇月〇日
		使用休止期間:	年 月 日 から 年 月 日まで
※	受付欄		

指定確認機関による確認等の場合、当該指定確認機関名、当該指定確認機関で発行された確認済証等の番号・日付を記載してください。

直近の定期調査・検査報告について記載してください。

特定建築物、防火設備、建築設備、昇降機等のそれぞれについて記載してください。
<特定建築物>
 特定建築物の定期調査報告書第1面下の「東京都防災建築まちづくりセンター」受付印の日付及び右上「整理番号」を記載してください。
<防火設備>
 防火設備の定期検査報告書第1面下の「東京都防災建築まちづくりセンター」受付印の日付及び右上「整理番号」を記載してください。
<建築設備>
 建築設備定期検査報告書第1面下の「日本建築設備・昇降機センター」受付印の日付及び右上の「センター受付番号」を記載してください。
<昇降機等>
 昇降機定期検査報告書第1面下の「東京都昇降機安全協議会」受付印の日付及び右上の「登録番号」を記載してください。

注意

- ※印のある欄は、記入しないでください。
- 使用休止期間が変更になる場合は、改めて建築物使用休止届
- 6の欄は、建築物を除却する場合、該当するものを全て記入し